

千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議 令和元年度 総会・事例報告会 報告書

1. 日時

令和元年6月4日（火）午後1時00分～午後4時30分

2. 場所

ホテルグリーンタワー幕張 4階「ロイヤルクレッセント」
(千葉県美浜区ひび野 2-10-3)

3. 概要

(1) 総会（午後1時00分～午後1時30分）

本会議の主催者である千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議大石会長（(公財)かずさDNA研究所 理事長）、及び共催者である千葉県商工労働部 生稲次長からのあいさつに続き、事務局から平成30年度事業報告、令和元年度事業計画の説明を行いました。



〔千葉県バイオ・ライフサイエンス・
ネットワーク会議 大石会長〕



(千葉県商工労働部 生稲次長)

(2) 事例報告会 (午後 1 時 30 分～午後 3 時 50 分)

①「種苗会社の品質管理 (QCから考えるバイオ・ライフサイエンス)」

みかど協和株式会社

種子検査部 部長 寺倉 葉子 様

種苗会社の商品である「種子」は多様な自然環境の中で生産されており、見た目からは品質の良し悪しが分からないため、科学的知見に基づく品質管理が重要です。今回は、均一で高品質な種子を販売するために行われている発芽検査・純度検査・病理検査について御紹介いただくとともに、ネットワーク会議で共有したい課題を御提案いただきました。



②「商工会の存在意義と活動をご理解いただくために」

千葉県商工会連合会

指導課 企業支援室 副主査 岡崎 義広 様

小規模事業者を取り巻く歴史的経緯や商工会の使命の変遷について御説明いただくとともに、具体的な支援策について御紹介いただきました。



③ 「難病に関わる臨床・診断ネットワークの構築」

公益財団法人かずさDNA研究所

ゲノム事業推進部 臨床解析チーム チーム長 糸賀 栄 様

かずさDNA研究所が衛生検査所の登録を行っている「かずさ遺伝子検査室」について、研究所が持っているメリットを生かした希少難病の遺伝子検査の実施状況及び関東圏を対象にしている希少難病の新生児スクリーニング検査について御紹介いただきました。



④ 「オープンイノベーションの活用～おいしさの追求に向けて～」

キッコーマン株式会社

取締役常務執行役員 松山 旭 様

キッコーマンでは、しょうゆ醸造技術を基礎として、おいしさの追求と新たな領域への挑戦、食の安全・安心に取り組まれています。今回は、しょうゆの歴史と海外展開の状況、また、オープンイノベーションのヒントとして、しょうゆのおいしさの追求に向けた国内外のネットワーク形成や情報発信について御紹介いただきました。



(3) 情報交換会（午後 3 時 50 分～午後 4 時 30 分）

講演の後は、講演内容への質問や名刺交換など、情報交換を行いました。